

# 100条調査委員会の実質審議が始まる 特定業者と元町幹部の疑惑解明へ

4月27日、官製談合疑惑等調査委員会が開催されましたので、概要を紹介いたします。当日は3人の町民と記者が傍聴  
 「甲良民報」は連休中休刊を予定していましたが、百条調査委員会で重要な事柄が決定されましたので、「臨時号」を発行します。」

## 「うわさのCD」を試聴

### 第2回百条調査委員会の決定事項（概要）

委員会の会場：2階会議室を基本とする（議場で行う場合も）  
 開会時間：午前9：30  
 委員会の記録：全テープ保管・抽出活字記録  
 開催回数：回数よりも終了期日の目標が大事だとして「調査報告は6月議会を目指し努力する」。  
 記録の提出：「平成21年7月9日執行の入札に関する一切の書類および業者選定（指名審査）の経緯にかかわる一切の書類」とし、提出期限を「平成22年4月30日午前10時」、送付先を「藤堂一彦議員宅」とする決議を可決。  
 証人・参考人招致とおよその時間配分を決定  
 その他：山崎前町長ら4人が関わったとされる「ウワサのCD」を委員会で試聴。ノイズがあるものの会話の概要は理解できるなどと意見交換。重要部分を活字として提出することを確認。

### 第3回百条調査委員会

5月6日（木）

午前9：30開会

会場：甲良町役場2階会議室にて  
 証人尋問

Y氏 官製談合疑惑を指摘し、当時町幹部らと面談、CDを所有

N氏 当時、指名選定、入札事務の総責任者

参考人質疑

2人 入札関係書類の説明、指名審査の経過等

原則として傍聴できます

## 元町幹部らの招致決定

### 甲良町議会 百条委員会 官製談合疑惑で

甲良町の地域介護福祉空間施設工事の指名競争入札などをめぐり、官製談合疑惑などの解明を目指す町議会

甲良町議会の調査特別委員会（百条委員会）は二十七日、第二回の委員会を町役場で開いた。会では、二〇〇九年七月九日に行われた同

日本共産党演説会  
 「分かりやすい話、元気もろた！」  
 衆議院議員の宮本岳志さんと川内たかさんの演説会が彦根の文化プラザであり、会場満杯の盛況でした。参加されたみなさん、ありがとうございました。

宮本さんは、「国際人権規約の批准の留保を撤回しなさい」と共産党が29年の間、文教委員会でも追及し、やっと政府に認めさせたことや、川端大臣の隣に座って、「高校授業料無償化についての修正案の質問に答える立場になった」と、大きな身体をくねらせながら関西弁で楽しく語って下さいました。でも、参議院の文教委員会には、共産党議員がいないとのこと。やっぱり、今度の選挙で議員を増やさなくては、と思いました。

川内たかさんの話の中で印象に残ったのは、「日本共産党は、ソ連のような強制的な集団化に反対してきました。また、ソ連共産党からの攻撃と30年間闘ってきた。」「日本共産党という名前には、反戦・平和の願いがこめられている」と話されたことでした。日本共産党は、大企業にも、アメリカにも「ダメなことはダメ」とはっきり言える党です。

帰りのバスのなかでは、「よかったね。わかりやすい話やったね。」との感想も。参議院選挙まであと60日あまり。いつそのご支援を心より願います。

### おわび・訂正

445号で4月27日の百条調査委員会の開会時間を1：30としましたが、正しくは1：00でした。お詫びして訂正します。

4月28日付け  
 中日新聞

## 甲良民報

2010年5月2日 臨時号  
 発行責任：日本共産党甲良町支部  
 代表：西澤伸明 甲良町在士 463  
 Tel.Fax38-4949